



# バンパイア®ポンプ 取扱説明書

輸入発売元

**株式会社 アイシス**

大阪市東淀川区西淡路1-1-36

TEL:06-6325-1406 FAX:06-6328-8995

ご使用前に必ず熟読いただき正しく使用してください。不注意/誤った使用方法や製品を改造したことが原因による損傷や事故、《取扱上の注意》を含めた各種注意事項を順守されていない場合は責任および保証の一切を負いません。取扱説明書は全て大切に保管してください。

## 《取扱上の注意》

1. 使用前は必ず、操作慣れするために練習の時間を十分設けてください。
2. 発火および爆発する危険性がある物の採水は絶対に行わないでください。
3. 危険物を取り扱う際は必ず、防護服、安全めがね、安全靴や手袋等を装備して常に十分な注意を払い、安全ルールを順守してください。
4. 危険が伴う場所での採水活動は万全の装備と十分な注意が必要です。また作業中に危険を感じたときは直ちに中止してください。
5. 消耗品のため、製品の性能はあらゆる使用環境等により影響を受けます。その際の損失、損傷やその他を含め結果として生ずる損害に対し一切の責任を負いません。
6. 各種データ、情報や資料は実際の環境下で大きく異なります。あくまで参考値であり、保証値ではありません。

## 《採水方法》

1. ボトルをポンプヘッドの下にしっかりと捻じ込みます。
2. チューブの片端をチューブ固定ネジ側からヘッドを通じて下部ボトル内に2~3cm出るまで差し込み、チューブ固定ネジでしっかりと締め付けます(太径用ポンプは予めチューブを“チューブ固定ネジ”と“Oリング”の順に通してからヘッドに差し込みます)。予めボトルに差し込むチューブの先端を斜め45°位にカットしておく、よりスムーズな採水ができます。
3. チューブの反対側の端を採水液へ入れます。
4. ピストンを前後させると採水液がチューブを通して直接ボトルに流れ込みます。
5. 必要量採水の後、リリースバルブを押すと流入が止まりチューブ内の液は戻ります(リリースバルブは太径用ポンプにはありません、ピストン操作を止めて流入を止めます)。  
注意：ボトルの半分まで採水後ピストンをゆっくりと操作し、採水液が差し込まれたチューブの先端に触れないところで中止します。採水液がチューブに触れるとリリースバルブの働きが無くなります。また採水液がボトルの満量を超えると液がシリンダー内に入り、故障ばかりでなく事故の原因となります。
6. チューブ固定ネジを少しずつ緩めて、チューブ内の液が無くなったことを確認してからチューブを抜きとり、ボトルを取り外します。

### ワンポイント・アドバイス

- ・使用チューブはチューブ固定ネジにより外側からOリングで締めつけると共に吸引時に陰圧がかかりますので、ポンプに取り付ける部分約30cmはポリエチレンやフッ素樹脂等の硬質で指定サイズのチューブをご使用ください。その他の部分は陰圧でつぶれず、折れ曲がらなければ構いません。
- ・ピストンを急激に前後させると、シリンダー内のピストンシールが外れる恐れがあります。もし外れた場合は裏面《メンテナンスについて》をご参照ください。
- ・長いチューブを使って採水する時は、チューブの先端に金属パイプ等の“おもり”を付けると表層液を採水せずに中・下層液のサンプリングができます。

## 《メンテナンスについて》

- ・万一シリンダー内に採水液が混入した時は、シリンダーハンドル側の2つの穴をスナッピングプライヤーで回すと簡単に開けられます(スナッピングプライヤーは別途お求めください)。
- ・シリンダーとヘッドをつないでいるピストンシールはシリンダー内のネジをドライバーで簡単に外して取り出せます。
- ・金属部分がアルミニウム製のため洗浄する場合は薄い濃度の中性洗浄を使用し、サビ防止のために乾いたタオル等で拭き取って完全に乾燥させます。
- ・Oリング・ピストンシールが磨耗した場合は、別売のメンテナンスキットをお求めの上、お客様自身で交換してください。

## 《クリーニングについて》

- ・サンプル汚染を防ぐために必ず洗浄してください。ポンプは分解できるネジ構造です。
- ・サビ防止のために乾いたタオル等で拭き取って完全に乾燥させてから保管してください。
- ・全ての接続部はご使用前に劣化や緩みが無いかを必ずお客様自身で確認し、お客様の責任にて適時ご対応ください。